

**第15回岡山県高等学校英語スピーチコンテスト**  
**兼 第15回全国高等学校英語スピーチコンテスト岡山県予選**  
**実施要項**

- 1 趣 旨 わが国の高校生の英語による表現力を伸ばし、英語学習に対する関心を高めるとともに、国際的視野を持つ人材の育成に資する。
- 2 主 催 岡山県高等学校教育研究会英語部会
- 3 後援（予定） 岡山県教育委員会、岡山県高等学校教育研究会、山陽新聞社、NHK岡山放送局
- 4 大会運営 岡山県高等学校英語スピーチコンテスト実行委員会
- 5 期 日 令和4年9月24日（土） （予備日 令和4年9月25日（日））  
※不測の事態によって中止・延期になった場合の代替日として予備日を設定しています
- 6 日 程 受 付 8：45～9：15  
開会式 9：30～9：50  
予 選 10：00～12：00  
本 選 13：00～15：00  
なお、参加希望者数によっては予選を実施しないことがあります。
- 7 会 場 岡山県立岡山朝日高等学校  
〒703-8278 岡山市中区古京町2番21号 TEL:(086)272-1271
- 8 参加資格 県内の高等学校・中等教育学校（後期課程）・特別支援学校及び高等専門学校（1～3年）に在籍する生徒とする。ただし、各校2名以内とする。
- 9 論 題 自由（未発表のオリジナル原稿に限る）。  
ただし、県大会、中国地区ブロック大会、全国大会を通じて、スピーチの内容に大きな改変を加えてはいけない。
- 10 応募方法
- (1) 参加を希望する学校は、校長の了承のもとで、「応募申込書」と「スピーチ原稿（A4判、縦）」をメールにより提出するものとする。  
「スピーチ原稿」には学校名・生徒氏名・論題をローマ字（もしくは英語）で明記する。なお、提出された原稿は返却しない。
- (2) 「応募申込書」書式は、次のURL (<http://www.okaeng.jp/>) からダウンロードしたものを使用する。「高教研英語部会」でも検索できる。
- (3) 応募されたスピーチ原稿の著作権は、主催者に帰属する。
- 11 申込先 岡山市立岡山後楽館高等学校 大森 真由美  
E-mail : korak064@city-okayama.ed.jp  
※ 件名には「スピコン応募(〇〇高校)」と記入すること
- 12 申込期限 令和4年9月2日（金）17:00 必着
- 13 制限時間 4分30秒から5分30秒
- 14 審査基準 内容 (Contents) 50点 英語 (English) 30点 態度 (Delivery) 20点  
スピーチの後に、スピーチ内容に関する、英語での質疑応答はなし。
- 15 審査員 ネイティブ・スピーカー2人を含む5人程度（予定）
- 16 引 率 必ず、参加する生徒の在籍する学校の教員が引率する。  
※会場に入ることができるのは、引率教員と参加生徒の保護者等（1名）のみとする。
- 17 表 彰 岡山県教育委員会教育長賞 他1位から6位までを表彰する。

## [ 附 則 ]

### 1 参加資格

参加資格の項にある学校に在籍する外国籍の生徒も参加できる。ただし、英語を母語とする者は参加できない。

また、留学経験等のある生徒（次の(a)～(c)のいずれかに該当する生徒）も参加できるが、応募申込書にその旨を記載すること。

- (a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語圏（英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国、地域）に居住した者。※英語圏詳細については別途、全英連ホームページに掲載される。ホームページ掲載は6月下旬の予定。
- (b) 日本国内、海外を問わず、6ヶ月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカンスクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で教育を行っている学校を含む）に在籍し、その教育を受けたことがある者。
- (c) 満5歳の誕生日以後に、保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。

### 2 詳細通知

9月14日頃までに、予選実施の有無も含め詳細についてメール及びFAXで通知します。

通知が届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

### 3 中国地区（中国ブロック）大会、及び全国大会への参加

（新型コロナウイルスの影響により中止となる場合もある。）

県大会で選ばれた代表2名（留学経験等のある生徒は1名まで）が、中国地区大会への出場権を獲得する。さらに、中国地区大会で選ばれた代表（2名以内）が、全国大会【全国英語教育研究団体連合会（全英連）主催】への出場権を得る。

（中国地区大会への出場権を獲得した者に、不測の事態が起こった場合は、主催者で別途協議し決定する。）

ブロック大会は次の9つとなっている。

北海道、東北、関東甲信越、東京、東海北陸、近畿、中国、四国、九州

### 4 制限時間

- (1) 計時は、生徒の第一声から開始する。
- (2) 4分、4分30秒、5分、5分30秒の時点で時間を示す。
- (3) 4分30秒に満たない場合、5分30秒を超えた場合には、減点する。

### 5 その他

- (1) スピーチの際には、道具を使用しないこと。
- (2) 本選では、発表者はマイクを使用する。